

第20回慢性・難病フォーラム延期開催と追加募集のご案内

日本薬剤師研修センター漢方薬・生薬認定薬剤師 必須研修3単位
主催（一社）日本漢方交流会 共催（一社）日本生薬学会

日時：2024年11月17日(日)10時30分～16時30分（9月1日より延期されました。）

場所：大阪コロナホテル 大阪市東淀川区西淡路1-3-21 電話06-6323-3151
交通アクセス <https://www.osakacoronahotel.jp/access/> (JR新大阪東口より徒歩3分)

会場・WEB (ZOOM ウェビナー) によるハイブリッド開催

テーマ：「高齢化社会における愁訴」

団塊の世代がすべて後期高齢者の年齢に達する「2025年問題」ももう来年の話となり、今までの保険医療システムの形が大きく変容を見せ始め、薬局業界でも肌を感じる変化の動きが多くなってまいりました。医療に対して費用対効果からの視点もこれまで以上に求められる時代になっています。

様々な愁訴を訴えることが多くなる高齢者に対して西洋医学的な病名診断からのアプローチを行った場合、ポリファーマシーに陥ることも少なくありません。一方、東洋医学的な治療概念からのアプローチで高齢者の愁訴を考えた場合、様々な愁訴があっても根本となる原因が集約されて適切な漢方薬を用いればそれほど多くの種類の漢方薬を用いずにそれらの多くの愁訴が軽快することを経験します。

今回のフォーラムのテーマは「高齢化社会における愁訴」とし、高齢者が陥りやすい疾病や身体の変化を東洋医学的に解説し、講師の方々が日ごろの臨床の場で経験された貴重な症例など具体的な事例も交えつつご講演いただきます。

追加定員数：残席がわずかになった時点で「残席あり」から「残席わずか」に更新いたします。

現地参加 : 60名 (残席あり)

WEB参加 : 40名 (残席あり)

参加方法

参加費：

《事前申込（推奨）：現地参加もしくはWEB参加》

3,000円（日本漢方交流会・日本生薬学会会員）、5,000円（非会員）、1,000円（学生）

（個人的な事由によるキャンセルの場合は返金対応できませんのでご注意ください。）

《当日申込：現地参加のみ会場にて受付（会場が定員に達した場合は受付できません。）》

4,000円（日本漢方交流会・日本生薬学会会員）、6,000円（非会員）、1,000円（学生）

事前申込方法：

郵便振替にて、下記の口座へ参加費をお振込みください。参加者氏名・住所・電話番号並びに会場参加、WEB参加の区別と日本漢方交流会・日本生薬学会会員、非会員、学生の区別を明記して下さい。薬剤師名簿登録番号をはっきりと大きな文字で記入してください。(認定単位不要の方は必要ありません) お振込み完了後に下記 QR コードもしくは URL より Google フォームにて必要事項を入力して下さい。(ダブルチェックの為、振替用紙、Google フォーム両方に同内容での記載をお願いします。) 振込と Google フォームの入力の両方が確認できました方より先着順で申込を受付けます。受付が完了した方へ抄録集の送付を行います。(受付完了確認メールは10月18日以降に順次送信いたします。抄録集の到着は開催一週間前ごろになります。)

郵便振替：口座番号 00950-7-296672

口座名義 慢性・難病フォーラム

(振込手数料は各自ご負担ください。)

(領収証は発行いたしませんので振込明細書を領収書の代わりにご使用ください。)

↓事前申し込み入力 Google フォーム用 QR コード

※必ず参加費を振込後に Google フォーム登録してください。

URL: <https://forms.gle/XWoc54BznqZpBTb28>

締切り：2024年10月18日(金)

【締切りまでに参加費振込が確認できない場合キャンセルとなります。】

問合せ先：真鍋 励次郎 FAX 0877-75-3662

Eメール shimaya-p@ip-members.net

《現地参加の方への注意事項》

◆本研修会は日本薬剤師研修センターの PECS (薬剤師研修・認定電子システム) を用いて単位の受付・登録を行います。当日ご参加の際には、研修センターより PECS 登録者に WEB 上で表示されている QR コードと本人確認ができるものを当日提示できるようにご準備ください。会場での受付時と退出時の2回 QR コードによる登録を行っていただきます。QR コード準備忘れ・提示忘れのため出退が不一致になった場合や遅刻・早退により受講時間が不足する場合は単位が付与されませんのでご注意下さい。

《WEB参加の方への注意事項》

◆必ず10時30分になる以前より ZOOM 視聴を開始し16時30分以降まで退出せず視聴してください。視聴時間が未達の場合、単位発行はされません。ZOOM 視聴者の氏名は必ず PECS (薬剤師研修・認定電子システム) 登録の氏名と同一の表記にして視聴してください。ひらがな、カタカナ、英字表記などで申込者氏名表記と異なる場合は単位認定されません。

※申込受付後、ご登録の e-mail アドレスに申込受付の由、視聴方法の詳細についてご案内いたします。(携帯電話のキャリアメールでのご登録は避けて下さい。連絡がブロックされる可能性が高まります。)

11月9日までに案内が届かない場合は、上記問い合わせ先までご連絡をお願いします。

第20回慢性・難病フォーラム

ープログラムー

令和6年11月17日 於 大阪コロナホテル

【司会】 西京極薬局
須藤 朝代 先生

10:00 受付開始

10:30～10:35 開会 挨拶 (一社)日本漢方交流会 理事長
鉄村 努 先生

10:35～11:50 基調講演 《医古典からみる多様な高齢者の病態と漢方薬》
(一社)日本漢方交流会 終身師範
夜久薬局
夜久 泰造 先生

11:50～13:00 昼食 (各自でご用意ください)

13:00～14:15 基調講演
《高齢になると治る体質の紹介、そして発症した若い時期に早く治す漢方》
広島国際大学薬学部 生薬漢方診療学部門 教授
国立病院機構呉医療センター 漢方診療科 責任指導医
中島 正光 先生

14:15～14:30 休憩

* (話題提供コメンテーター) 中島 正光 先生, 夜久 泰造 先生

14:30～15:10 話題提供 《腎機能低下と夜間頻尿》
広島漢方研究会 鉄村 努 先生

15:10～15:50 話題提供 《高齢者における印象に残った症例》
近畿鍼灸漢方研究会 夜久 公也 先生

15:50～16:30 話題提供 《高齢者の消化器疾患について》
徳島和漢薬研究会 須見 泰子 先生

フォーラム実行委員長：(一社)日本漢方交流会 学術部 真鍋 励次郎
副実行委員長：(一社)日本漢方交流会 学術部 井上 保恵

主催 (一社)日本漢方交流会 共催 (一社)日本生薬学会